

研究課題名	医師が報告したインシデントレポートの分析
研究機関名	武蔵野赤十字病院 医療安全推進室
研究責任者	所属 医療安全推進室 氏名 小久保吉恭
研究期間	(西暦) 2020年4月～2021年3月
研究の意義・目的	広義のインシデントとは「医療行為にかかわるすべての有害事象」であり、医療行為の過誤や過失の有無は問わないものとされています。したがって、事前に発生の可能性を説明してあったとしても、医療行為後に発生した有害事象は、インシデントレポートの報告対象と考えるべきであります。しかしながら、医師においては診療行為における合併症は報告しない傾向があるといわれています。本研究の目的は当院の医師が報告したインシデントレポートを調査し、報告件数、患者身体影響レベルの傾向を分析することです。本研究を行うことは、インシデントを報告するという安全文化を醸成し、医療の質を向上させることが期待できると考えられます。
研究の方法 (対象期間含む)	2015年1月1日～2019年12月31日まで当院のインシデントレポート報告システム (CLIP) に医師により登録された事例について、診療科別、表題別、報告種別、リスクレベル別の報告件数を調査します。
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①②この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則り、倫理委員会の承認のうえ実施されます。これまでの診療録より、年齢、性別、骨折の形態、喫煙の有無、受傷から手術までの待機期間、手術時間、術中出血量、術後合併症の有無、画像所見のデータを収集して行う研究です。 ③当院研究事務局所属者 小久保吉恭 李代馨香 山崎隆志 ④武蔵野赤十字病院 医療安全推進室 小久保吉恭
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 医療安全推進室 小久保 吉恭 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525